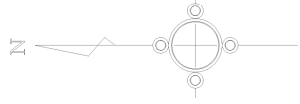


- 整備形態選定の制約条件を踏まえ、様々な道路利用者の安全円滑な移動に支障となる課題として、次のものが考えられる。

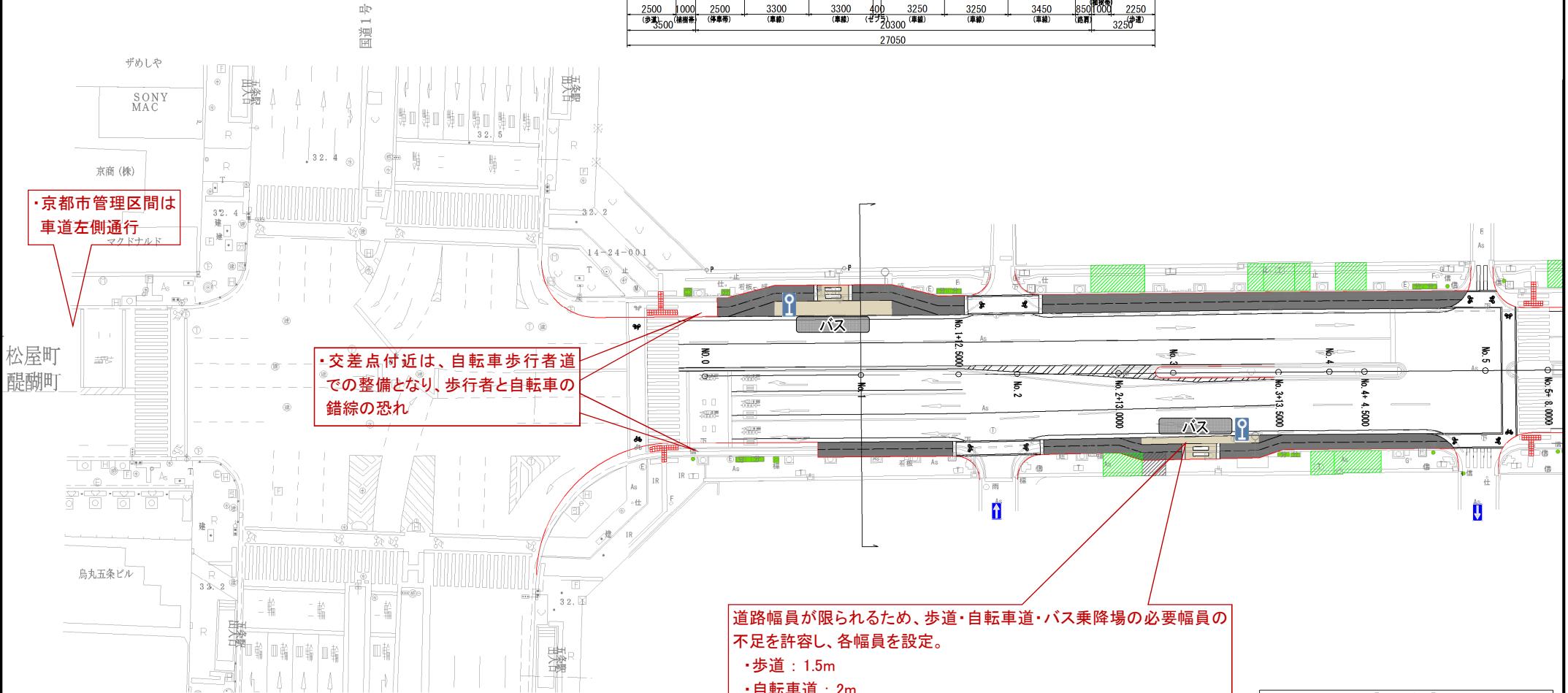
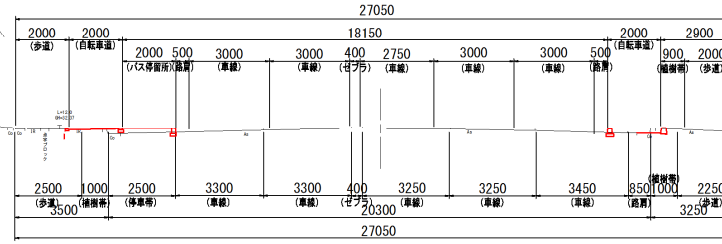
| 制約条件上の課題箇所 | 自転車道<br>(双方向)                             | 自転車道<br>(一方通行)              | 自転車専用通行帯 | 車道混在                              | 課題への対応(案)  |
|------------|---|-----------------------------|----------|-----------------------------------|--|
| 交差点付近      | 自転車歩行者道となり、歩行者と自転車の錯綜の恐れがある               | —                           | —        | 自転車が自転車歩行者道を走行する場合は、歩行者との錯綜の恐れがある | ・交差点付近(歩行者の滞留スペース)の自転車歩行者道の区間にて、自転車利用者が歩行者を避ける行動を促す(注意喚起等) |
| バス停留所      | バス停2箇所(烏丸五条上り、烏丸六条下り)にて、バス乗降場幅員が不足        | バス停1箇所(烏丸五条上り)にて、バス乗降場幅員が不足 | —        | —                                 | ・歩道・自転車道・バス乗降場の必要幅員の不足を許容し、適切な幅員の設定を検討する                   |
| 荷捌きスペース    | 荷捌きスペースの幅員が不足し(2m程度)、車両が車線にはみ出す恐れのある箇所がある | —                           | —        | —                                 | ・荷捌きスペースを設置しない場合、特に下り側で、必要台数が不足の恐れ                         |

# 自転車道(双方向)の案

※現在検討中のものであり、  
関係機関との調整等により、今後変更となる可能性があります。



No. 1 S=1:200



・京都市管理区間は  
車道左側通行  
マクドナルド

・交差点付近は、自転車歩行者道  
での整備となり、歩行者と自転車の  
錯綜の恐れ

道路幅員が限られるため、歩道・自転車道・バス乗降場の必要幅員の  
不足を許容し、各幅員を設定。

- ・歩道：1.5m
- ・自転車道：2m
- ・バス乗降場：1.5m (※上屋や横断防止柵等の施設幅を含む)

【凡例】

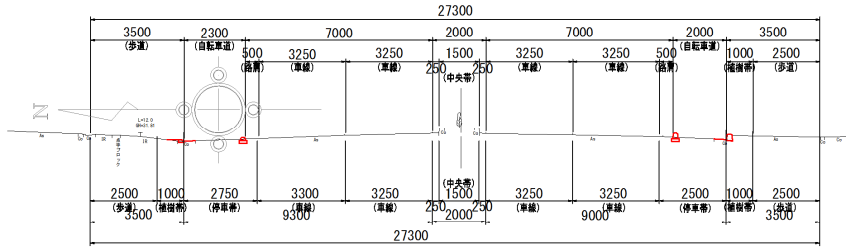
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、  
信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
- ▨ 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷捌きスペース設置のため、  
調整が必要)

※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す

# 自転車道(双方向)の案

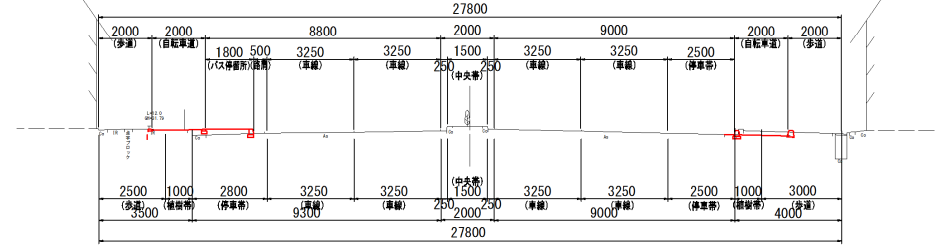
No. 7

S=1:200



No. 9

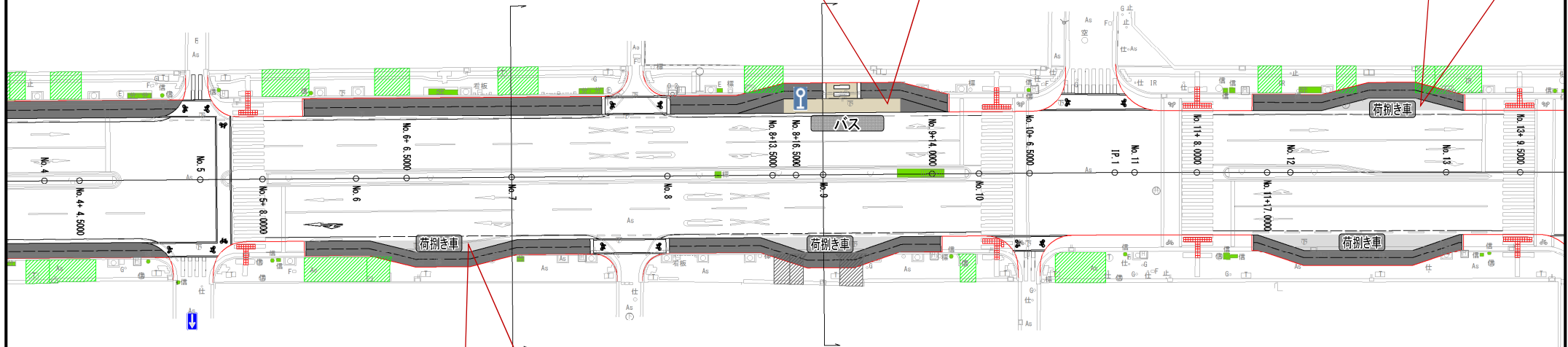
S=1:200



道路幅員が限られるため、歩道・自転車道・バス乗降場の必要幅員の不足を許容し、各幅員を設定。

- ・歩道 : 2.0m
- ・自転車道 : 2 m
- ・バス乗降場 : 1.8m (※横断防止柵等の施設幅を含む)

歩道の最低限の幅員を確保する場合、荷捌きスペースの幅員が2m程度となり、車両が車線にはみ出す恐れ

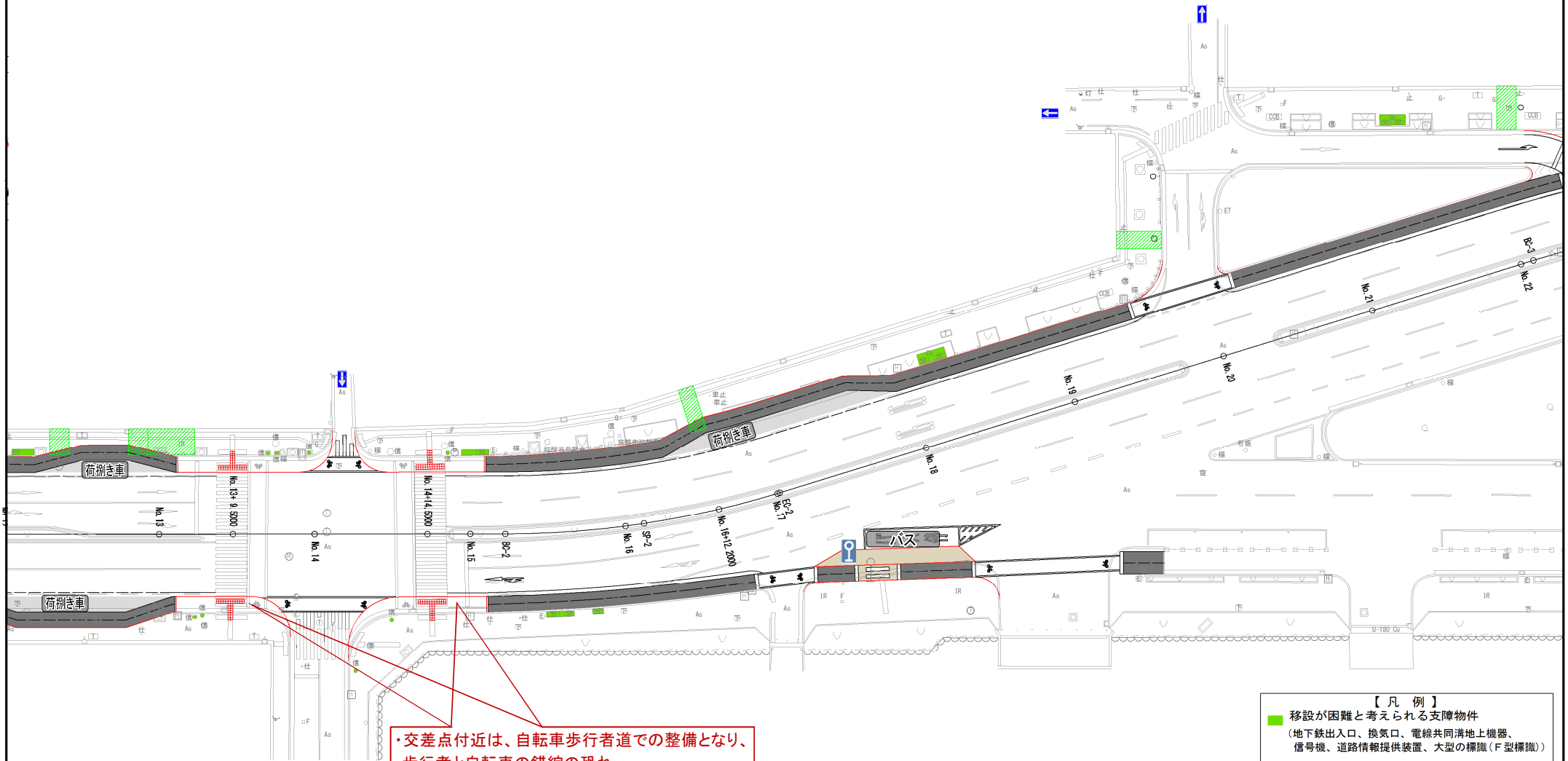
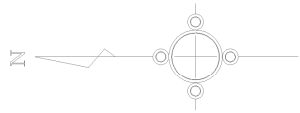


歩道の最低限の幅員を確保する場合、荷捌きスペースの幅員が2m程度となり、車両が車線にはみ出す恐れ

- 【凡例】
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
  - ▨ 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷捌きスペース設置のため、調整が必要)

※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す

# 自転車道(双方向)の案

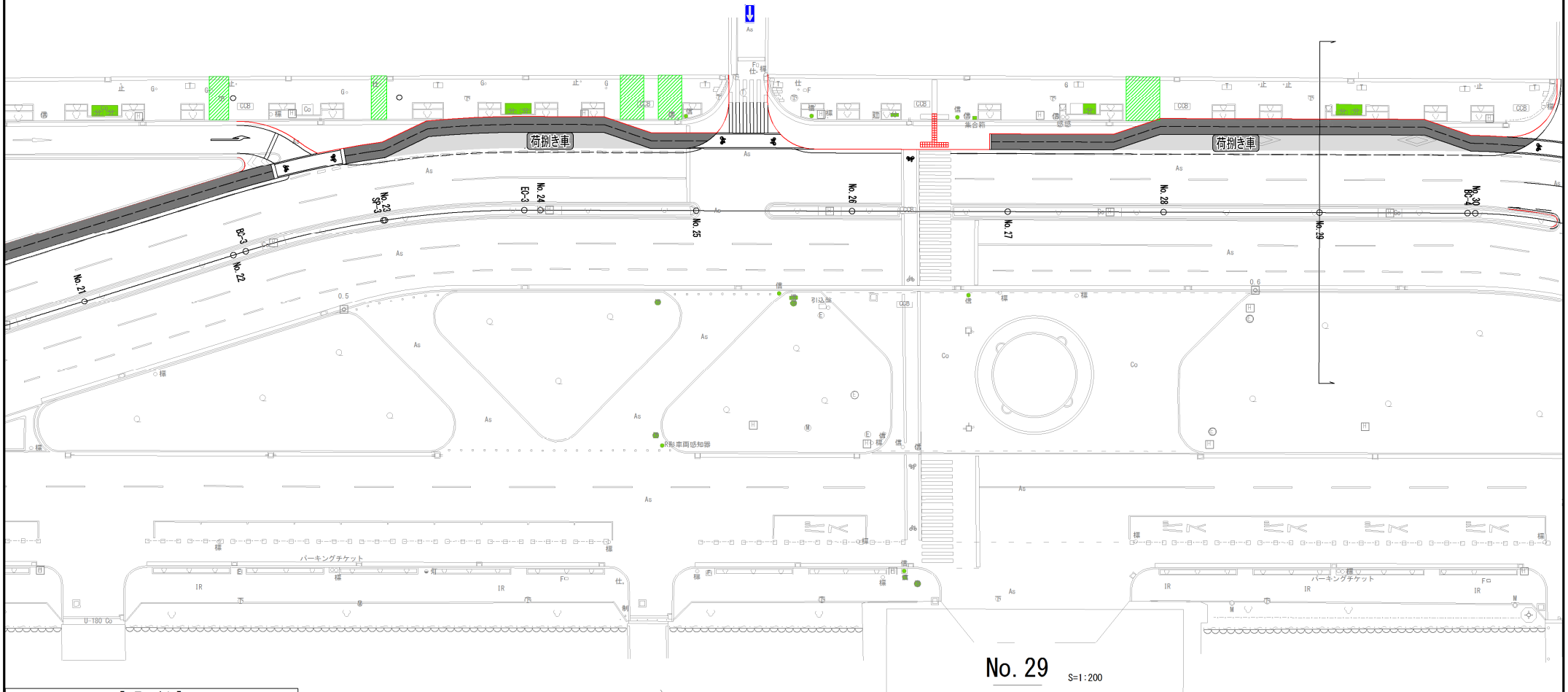
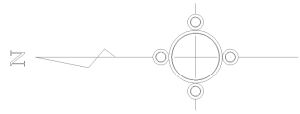


・交差点付近は、自転車歩行者道での整備となり、歩行者と自転車の錯綜の恐れ

- 【凡例】
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
- 【凡例】
- ▨ 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷物きスペース設置のため、調整が必要)

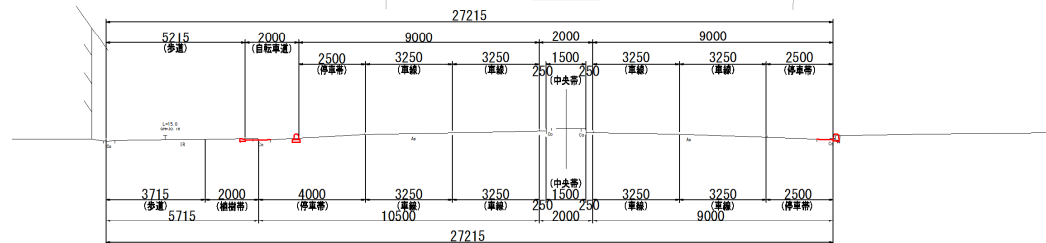
※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す

# 自転車道(双方向)の案

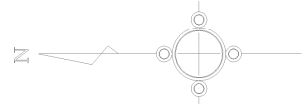


- 【凡例】**
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
  - 【凡例】**
  - 民地乗入れ箇所
  - 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷捌きスペース設置のため、調整が必要)

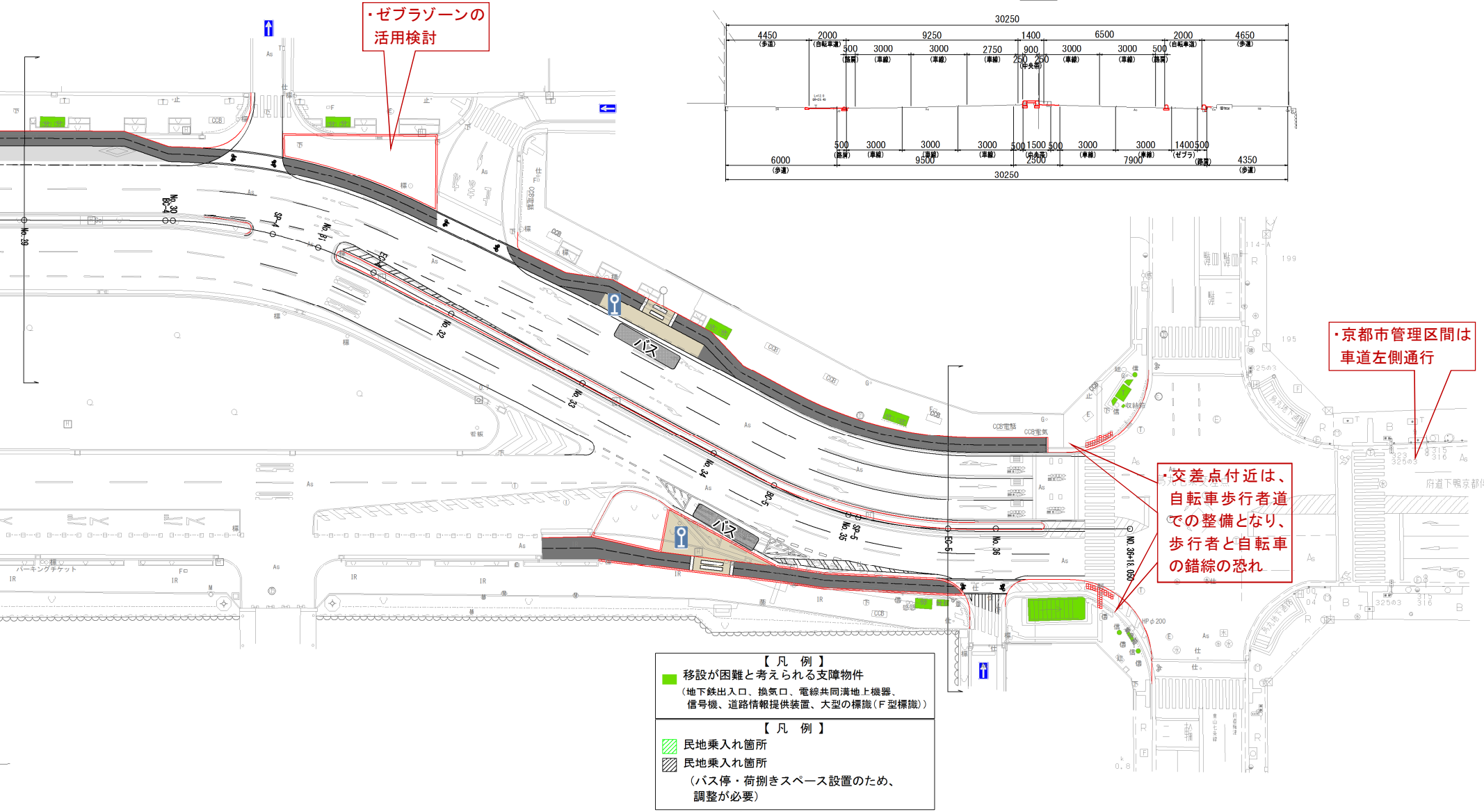
※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す



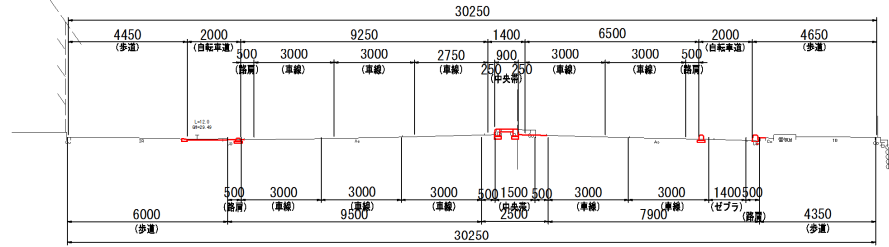
# 自転車道(双方向)の案



EC-5 S=1:200



・ゼブラゾーンの活用検討



・京都市管理区間は  
車道左側通行

・交差点付近は、  
自転車歩行者道  
での整備となり、  
歩行者と自転車の  
錯綜の恐れ

- 【凡例】
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、  
信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
  - ▨ 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷捌きスペース設置のため、  
調整が必要)
- ※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す

# 自転車道(一方通行)の案

※現在検討中のものであり、  
関係機関との調整等により、今後変更となる可能性があります。

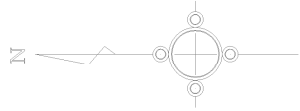
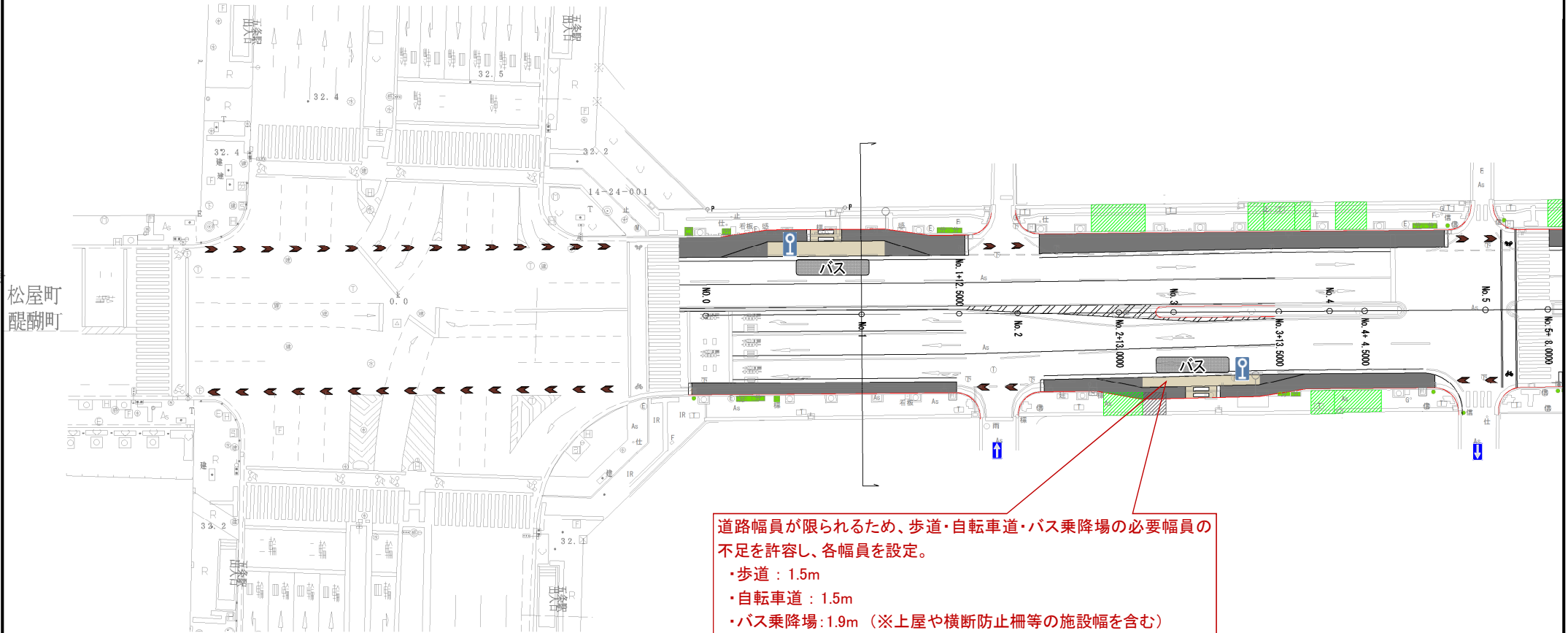


図1 平面

No. 1

S=1:200

|       |        |           |      |      |       |      |      |      |      |      |        |      |      |
|-------|--------|-----------|------|------|-------|------|------|------|------|------|--------|------|------|
| 2650  | 1500   | 27050     |      |      |       |      |      | 1500 | 3250 |      |        |      |      |
| (歩道)  | (自転車道) | 2000      | 500  | 3000 | 3000  | 400  | 2750 | 3000 | 3000 | 500  | (自転車道) | 1000 | 2250 |
|       |        | ひた等留所(乗車) | (乗車) | (乗車) | (乗車)  | (歩道) | (乗車) | (乗車) | (乗車) | (歩道) |        |      |      |
| 2500  | 1000   | 2500      | 3300 | 3300 | 400   | 3250 | 3250 | 3450 | 850  | 1000 | 2250   |      |      |
| (歩道)  | (歩道)   | (乗車)      | (乗車) | (乗車) | (歩道)  | (乗車) | (乗車) | (乗車) | (乗車) | (乗車) | (歩道)   |      |      |
| 3500  |        |           |      |      | 20300 |      |      |      |      |      | 3250   |      |      |
| 27050 |        |           |      |      |       |      |      |      |      |      |        |      |      |



道路幅員が限られるため、歩道・自転車道・バス乗降場の必要幅員の不足を許容し、各幅員を設定。

- ・歩道：1.5m
- ・自転車道：1.5m
- ・バス乗降場：1.9m（※上屋や横断防止柵等の施設幅を含む）

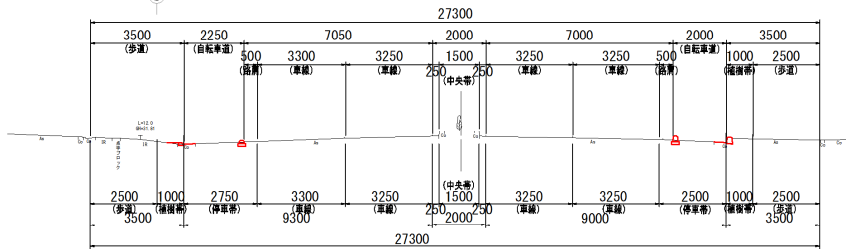
- 【凡例】
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
  - ▨ 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷捌きスペース設置のため、調整が必要)

※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す

# 自転車道(一方通行)の案

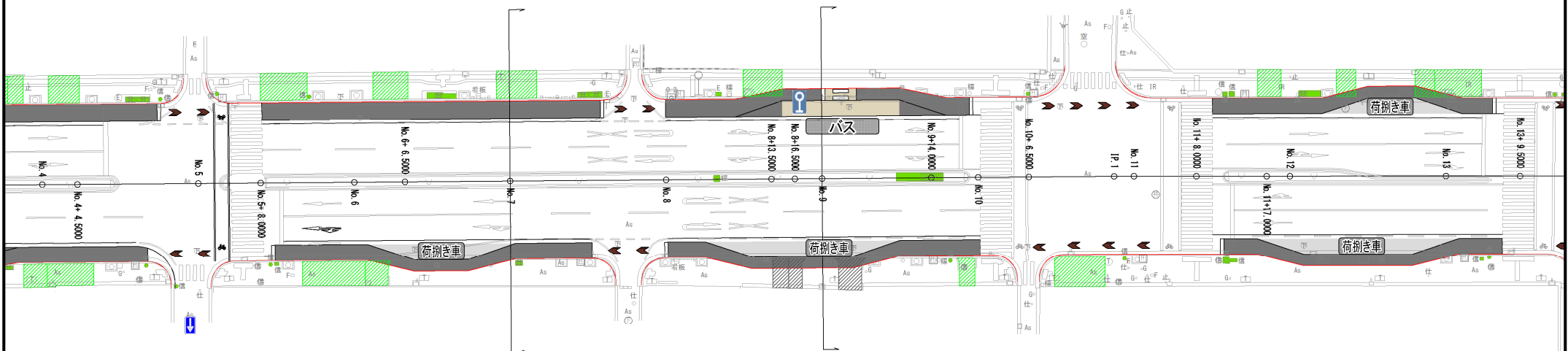
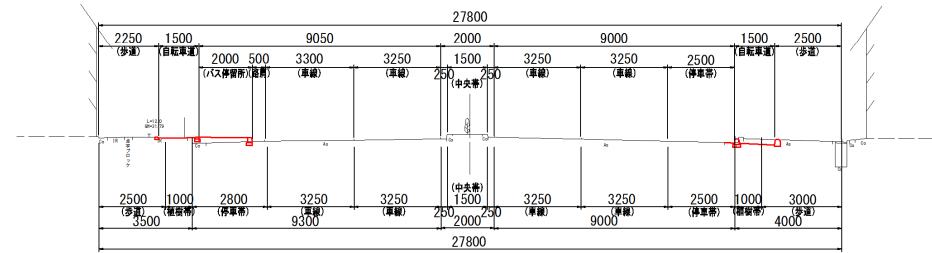
No. 7

S=1:200



No. 9

S=1:200

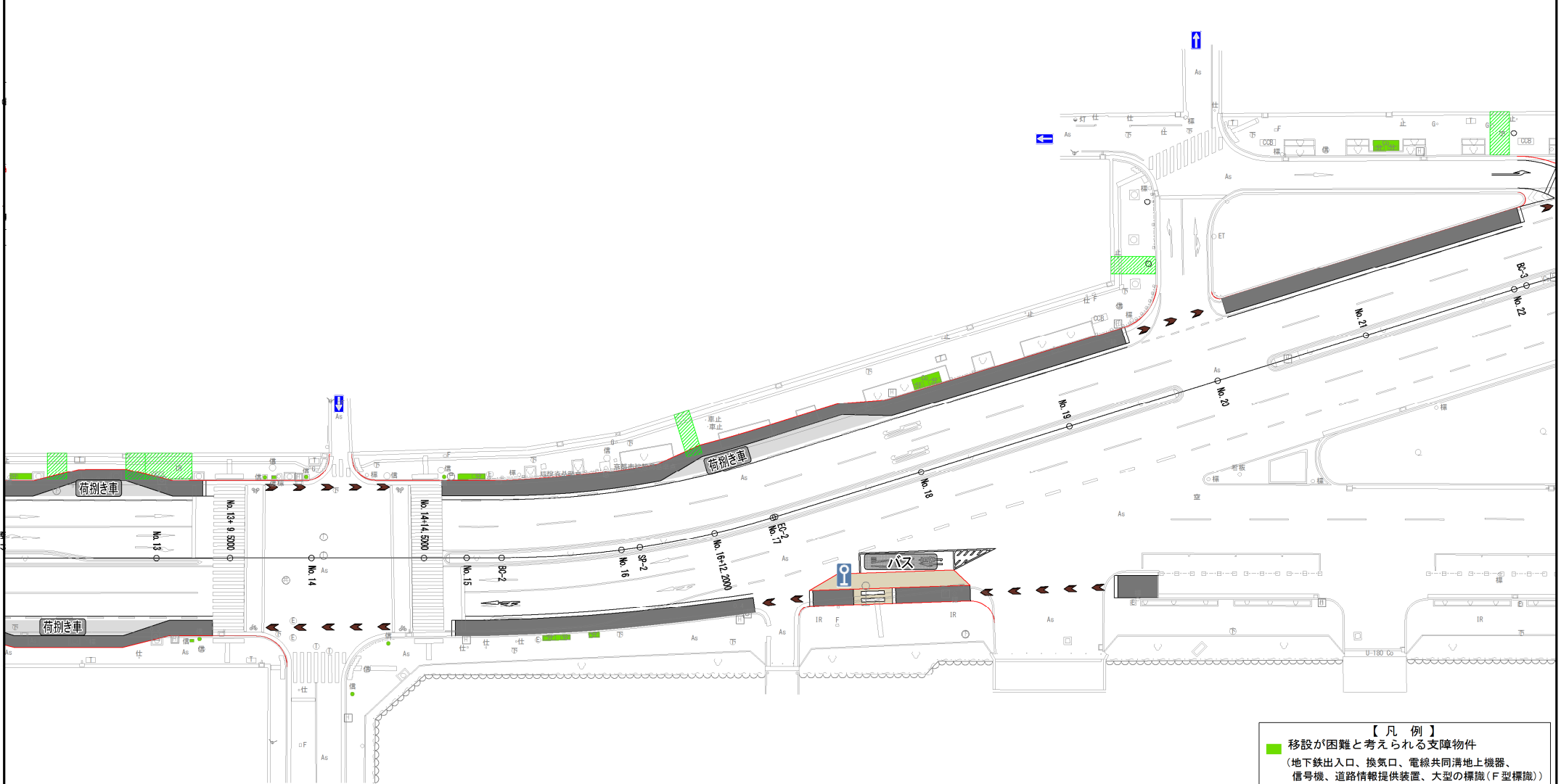
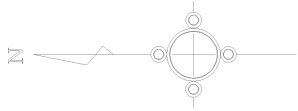


- 【凡例】
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
  - ▨ 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷捌きスペース設置のため、調整が必要)

※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す



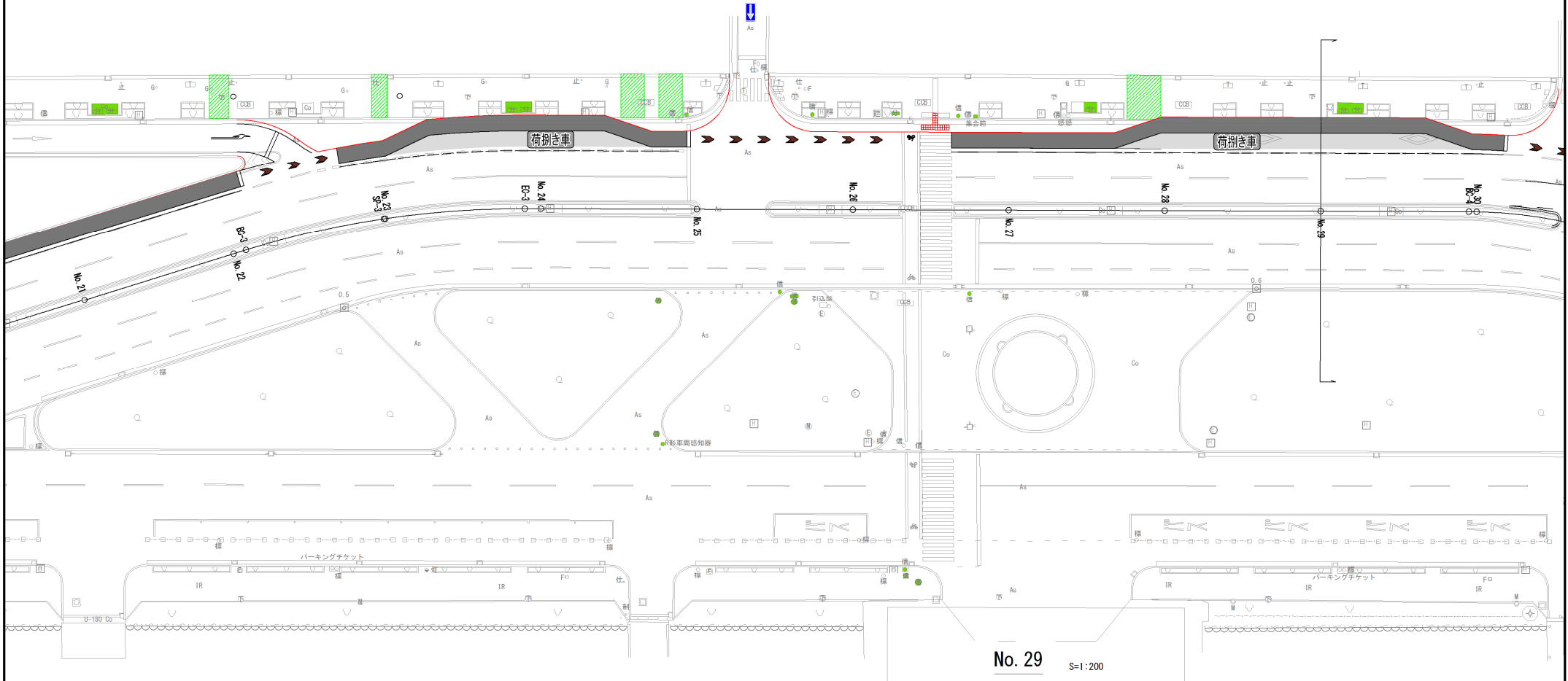
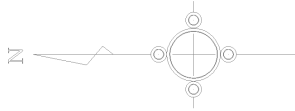
# 自転車道(一方通行)の案



- 【凡例】
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
  - ▨ 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷物きスペース設置のため、調整が必要)

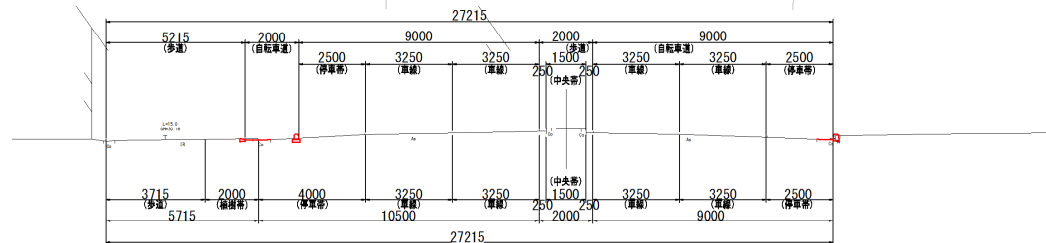
※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す

# 自転車道(一方通行)の案

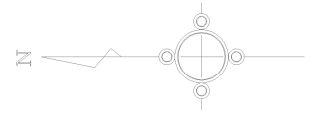


- 【凡例】**
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
  - 民地乗入れ箇所
  - 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷捌きスペース設置のため、調整が必要)

※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す

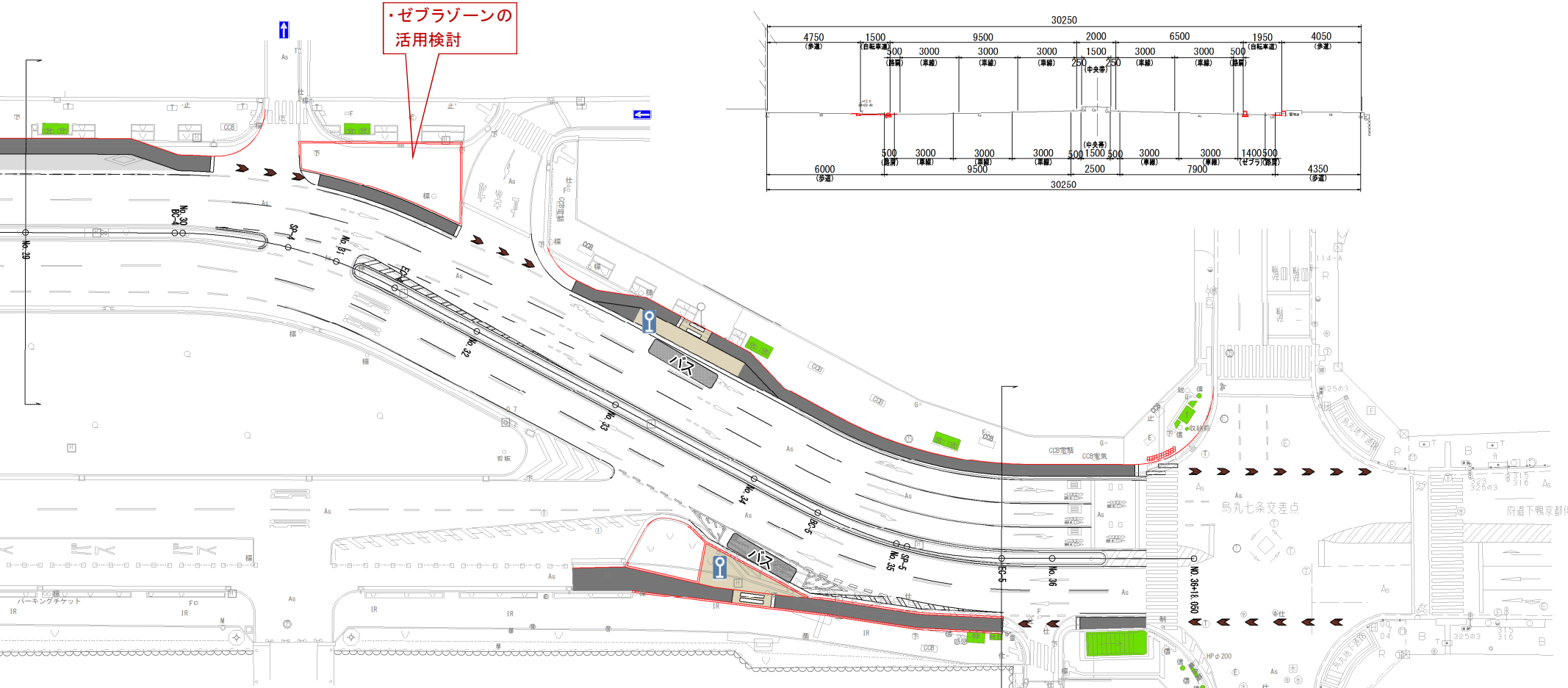


# 自転車道(一方通行)の案

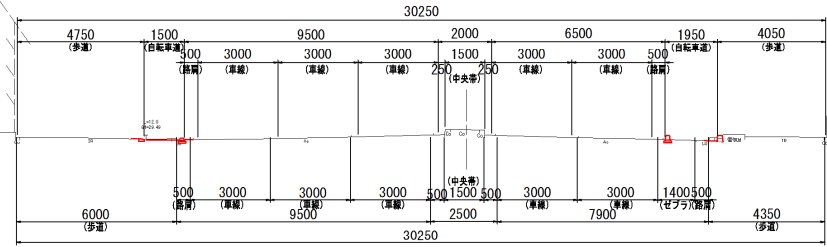


EC-5

S=1:200



・ゼブラゾーンの活用検討



- 【凡例】
- 移設が困難と考えられる支障物件  
(地下鉄出入口、換気口、電線共同溝地上機器、信号機、道路情報提供装置、大型の標識(F型標識))
  - 民地乗入れ箇所
  - 民地乗入れ箇所  
(バス停・荷捌きスペース設置のため、調整が必要)

※箇所は現地で確認した概ねの位置を示す